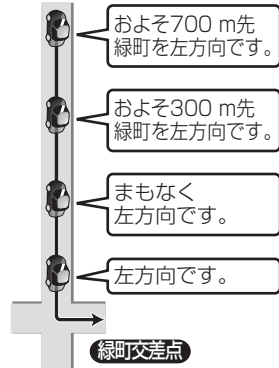
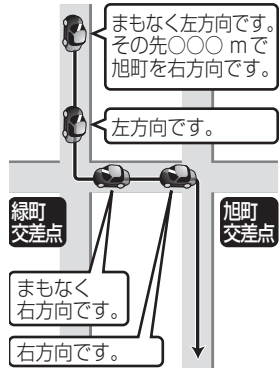


交差点では

■ 交差点に近づく



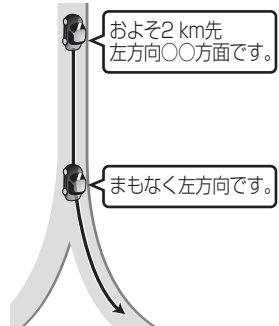
■ 交差点が連続する場合は



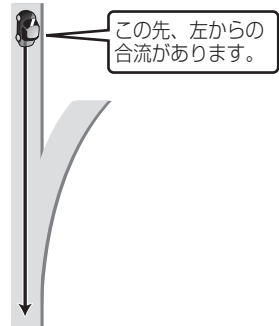
- 音声案内の頻度を変更できます。(P.37)

高速道路・有料道路走行中は

■ 分岐地点に近づく



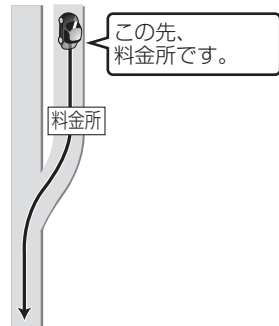
■ 合流地点に近づく



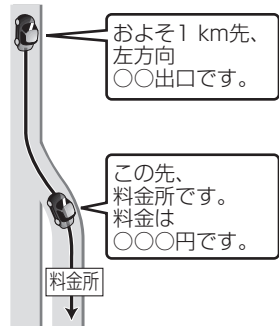
- 合流案内する/しないの設定→P.37、164

料金所付近では

■ 入口料金所

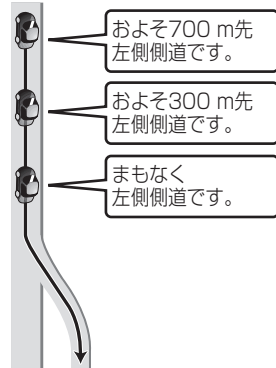


■ 出口料金所



- 料金(目安)は、車両情報(P.26)に基づいて表示されます。(料金は2011年6月現在)

側道付近では

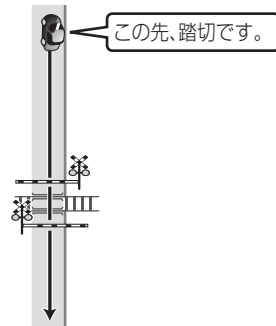


カーブに近づく



- カーブ案内する/しないの設定→P.37、164

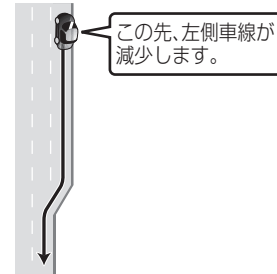
踏切付近では



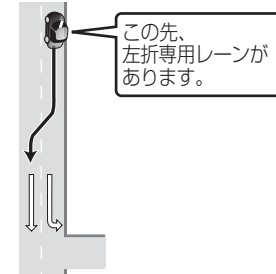
- 踏切案内する/しないの設定→P.37、164

レーンのある道路では

■ 高速道路

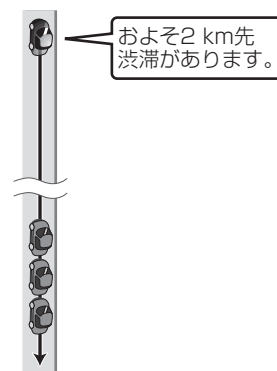


■ 一般道路



- レーン案内する/しないの設定→P.37、164

前方が渋滞していたら(渋滞規制音声案内)

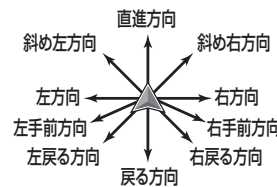


ルート上の渋滞や交通規制などのVICS情報が案内されます。(前方約10km以内)

- 再度渋滞規制音声案内を聞くには、現在地メニュー(P.53)から「渋滞情報」を選んでください。
- VICS表示切替(P.38)が「表示しない」に設定されている場合、渋滞規制音声案内されません。それ以外に設定されているときは、一般道・高速道ともに渋滞規制音声案内されます。
- 渋滞規制音声案内する/しないの設定→P.166

音声方向案内

曲がる方向を、10方向で案内します。



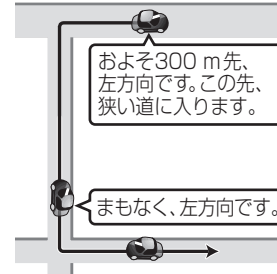
- 走行する速度によっては、一部音声案内が行われない場合があります。
- 下記のような場合は、分岐方向をわかりやすくするため、案内のしかたが変わります。
例: ルートの分岐がY字で緩く右に曲がる場合「左方向」または「直進方向」と案内します。

居眠り防止案内

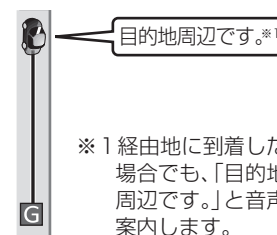
長時間の運転中に安全運転を促すため、「長時間の運転お疲れ様です。安全運転を心がけましょう。」などの音声案内で注意を促します。

- 居眠り防止案内する/しないの設定→P.164

狭い道では(細街路案内)



経由地・目的地に近づく



ハートフル音声

状況に合わせて、日付・曜日の案内や挨拶などを出力します。
例: その日に初めて本機の電源を入れたとき「今日はX月X日△曜日です。」
● ハートフル音声を出力する/しないの設定→P.164

リクエスト音声案内

ルート案内中に「現在地」を押すと、現在地の名称*2を表示して、次の分岐交差点などを音声案内します。
※2 付近の地名や道路名称、道路番号などが表示されます。また、市区町村の境界付近では、隣の市区町村が現在地として表示される場合があります。

事故多発地点案内

事故多発地点の手前(一般道路: 約100m手前、有料道路: 約200m手前)で、「この先、事故多発地点です。ご注意ください。」の音声案内で注意を促します。

- 事故多発地点案内する/しないの設定→P.37、164

地点を登録する(登録ポイント)

地点を登録する

■ 登録ポイントについて

- 最大400件まで登録できます。(自宅を含む)
- 登録ポイントの名称は、付近の別の住所、名称、記号で表示される場合があります。
- 登録された地点は、マークで表示されます。
- 高速道路上で現在地を登録した場合は、マークで表示されます。マークに近づくと、音声でお知らせします。

地図から現在地を登録する

現在地メニュー(P.53)から
ポイント登録を選ぶ

地図から現在地以外(カーソルの位置)を登録する

- 1 地図をスクロールさせる(P.51)
- 2 **地点メニュー**を選ぶ
- 3 **ポイント登録**を選ぶ

行き先選択タッチキーから検索した施設を登録する

- 1 地点を検索する
 - 検索のしかた→P.57~62
- 2 **ポイント登録**を選ぶ

データメニューから検索した施設を登録する

- 1 データメニュー(P.33)から**登録ポイント編集**を選ぶ
- 2 **登録**を選ぶ
- 3 地点を検索する
 - 検索のしかた→P.57~62
 - おでかけスポット**: おでかけスポットから検索
 - 現在地**: 現在地を表示
 - 地図**: 最後に表示していた地図を表示
- 4 **決定**を選ぶ
 - 地点が登録され、登録ポイントの情報を修正できます。(P.81手順4)

登録ポイントを消去する

一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

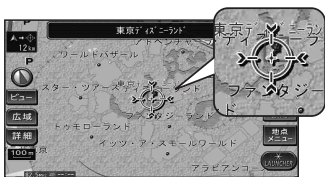
- 1 データメニュー(P.33)から**登録ポイント編集**を選ぶ
- 2 **消去**を選ぶ
- 3 **登録ポイント**を選ぶ
 - マーク順**: マーク順に並べ替え
 - 登録順**: 登録日順に並べ替え
 - 全消去**: 全ての登録ポイントを消去
- 4 **はい**を選ぶ

お知らせ

- 登録ポイント情報画面(下記)からも消去できます。

登録ポイントの情報を見る

- 1 登録ポイントにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 2 **地点メニュー**を選ぶ

- 3 **情報表示**を選ぶ

- 登録ポイント情報画面が表示されます。



- 修正**: 登録ポイントを修正(P.81)
- 消去**: 登録ポイントを消去
- 経由地設定**: 経由地に設定(ルート設定中のみ)
- 行き先設定**: 目的地に設定
- : 電話をかける(ハンズフリー接続中のみ)

登録ポイントを修正する

- 1 データメニュー(P.33)から**登録ポイント編集**を選ぶ
- 2 **修正**を選ぶ
- 3 **登録ポイント**を選ぶ
 - 登録ポイント修正画面が表示されます。
 - マーク順**: マーク順に並べ替え
 - 登録順**: 登録日順に並べ替え
- 4 項目を選び、修正する
 - 文字入力のしかた→P.188

設定項目	操作	
マークを変更する	音声なし	マーク1 ~ マーク3 を選ぶ マークを選ぶ ● マーク3 にある マーク無し を選ぶと、マークは表示されません。
	音声付き ※1	マークを選ぶ ● 音確認 : 音の確認 特定の方向から近づいたときに音を出すには ① 方向付きポイント を選ぶ ② 方向を指定する ③ 決定 を選ぶ
自宅に設定する	自宅に設定 を選ぶ	(すでに自宅を登録済みの場合のみ) はい を選ぶ ●今までの自宅は通常の登録ポイントとして残ります。
	●自宅を解除するには 自宅の登録ポイント修正画面を表示させ、 自宅解除 を選ぶ	はい を選ぶ ●今までの自宅は通常の登録ポイントとして残ります。
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、 完了 を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する/しない を選ぶ	
読みを登録する	名称読み を選ぶ	読みを入力し、 完了 を選ぶ ●半角24文字まで
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 決定 を選ぶ
電話番号※2を入力する	電話番号 を選ぶ	電話番号を入力し、 完了 を選ぶ ●携帯電話/PHSの番号でも可

※1 音声付きにすると、自車が登録ポイントに約500 mまで接近したときに音が鳴ります。
 ※2 電話番号は、
 ・電話番号検索(P.57)の対象となります。
 ・ハンズフリー接続中に電話をかけることができます。(P.148)

- 5 **完了**を選ぶ

地点を登録する(登録ポイント)

SDメモリーカードを使って登録ポイントの保存・読込をする

本機の登録ポイント
SDメモリーカードへ保存する


- 1 データメニュー(P.33)から
SD読込/保存を選ぶ
●SDメモリーカード読込み/保存画面が表示されます。
- 2 **SDメモリーカードへ保存する**を選ぶ
- 3 **登録ポイント**を選ぶ
- 4 **はい**を選ぶ
- 5 **確認**を選ぶ
●本機の登録ポイントが全て保存されます。
●出力先フォルダ:
IMEXPORT
●保存されるファイル名:
(日付_時刻).ptf
例:20120301_120000.ptf
●自宅は、自宅の登録ポイントとして保存されます。

SDメモリーカード内の
登録ポイントを本機に読込む

SDメモリーカードへ保存した登録ポイント(左記)を本機に読み込みます。(拡張子 ptf)

- 1 **SDメモリーカード読込み/保存画面**(左記)から**SDメモリーカードから読込む**を選ぶ
- 2 **登録ポイント**を選ぶ
- 3 **登録ポイントのファイル**を選ぶ
- 4 **読み込む登録ポイント**を選ぶ
●**全ポイント読込**:
全ての登録ポイントの読込
- 5 **はい**を選ぶ
- 6 **確認**を選ぶ



お知らせ





- 登録済みのポイントを読み込むと、同じ地点に複数のポイントが登録されます。不要な場合は消去してください。
- 保存日の古い順に登録ポイントを読み込みます。本機の登録件数が400件を超えると読み込みは中止されます。
- 本機ですでに自宅を登録済みの場合に、自宅として保存された登録ポイントを読み込むと、自宅としてではなく通常の登録ポイントとして読み込みます。
- 保存した登録ポイントに、表示できるマークがない場合は、で表示されます。
- 別のナビゲーションで保存した登録ポイントのファイル(拡張子 pmf)も、SDメモリーカードの直下(ルートフォルダ)に保存すると、本機に読み込むことができます。

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回メモリーを登録する

迂回したいエリアや地点を登録しておく、そこを回避するルート探索ができます。(最大10カ所まで)

- 登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に (黄色の枠)/ で表示されます。
- ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

- 1 データメニュー(P.33)から
迂回メモリーを選ぶ
●迂回メモリー画面が表示されます。
- 2 **登録**を選ぶ
- 3 **迂回したいエリアを表示させる**
●検索のしかた→P.57~62
●**おでかけスポット**:
おでかけスポットから検索
●**現在地**:現在地を表示
●**地図**:最後に表示していた地図を表示
- 4 **決定**を選ぶ
- 5 **広く/狭く**でエリアを変更し、
決定を選ぶ
●リモコン操作:
 広く  狭く  決定
●エリアを最小にすると、 となり、迂回地点として登録されます。
●迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
●地図は、縮尺のみ変更できます。
- 6 **完了**を選ぶ

お知らせ

- 迂回エリア/地点の設定が「無効」(右記)の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回メモリーを通るルートが探索されます。
・迂回メモリー内に自転車や目的地がある。
・目的地までが一本道などで、迂回メモリーを回避できない。
- 迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探るには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。

迂回メモリーを消去する

一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 **迂回メモリー画面**(左記)から
消去を選ぶ
- 2 **迂回メモリー**を選ぶ
●**全消去**:全ての迂回メモリーを消去
- 3 **はい**を選ぶ

迂回メモリー情報を修正する

- 1 **迂回メモリー画面**(左記)から
修正を選ぶ
- 2 **迂回メモリー**を選ぶ
- 3 **項目を選び、修正する**

設定項目	操 作	
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	有効/無効 を選ぶ	
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、 完了 を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで ●文字入力のみ →P.188
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する/しない を選ぶ	
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 決定 を選ぶ
迂回エリアを変更する	迂回エリア変更 を選ぶ	広く/狭く でエリアを変更し、 決定 を選ぶ

- 4 **完了**を選ぶ

スマートフォン連携(おでかけナビサポート)

■スマートフォン連携(おでかけナビサポート)とは

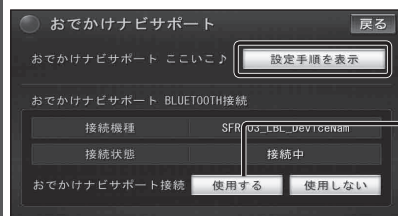
BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーション「おでかけナビサポート ここいこ♪」(無料)から検索したスポットを、本機へ送信してルートを探します。

● 適合機種など、詳しくは当社サイト(<http://panasonic.co.jp/car/>)をご覧ください。

「おでかけナビサポート ここいこ♪」を利用するには

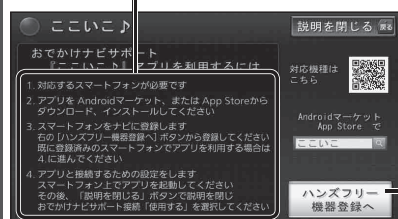
1 LINKメニュー(P.33)から「おでかけナビサポート」を選ぶ

2 設定手順を表示を選ぶ



● 機器登録されたスマートフォンを本機と接続する
→P.85「おでかけナビサポート用のスマートフォンを接続する」手順 2へ

3 「ここいこ♪」手順画面(下記)に従ってアプリを準備する



● スマートフォンを本機に機器登録する
→P.144へ

4 「おでかけナビサポート ここいこ♪」から、地点を検索する

5 検索したスポットを目的地・経由地としてナビゲーションに送信する

本機でスポットの地点情報を受信し、探索結果画面*1が表示されます(P.56)

*1 スマートフォン連携で探索した場合は、が表示されます。

お知らせ

● アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。

おでかけナビサポート用のスマートフォンを接続する

準備

- おでかけナビサポート用に接続したいスマートフォンを、ハンズフリー用の携帯電話、またはBLUETOOTH Audio機器として本機に登録し、接続してください。(P.131、144)
- 専用アプリ「おでかけナビサポート ここいこ♪」(無料)をインストールして、起動してください。(P.84)
- iPhoneでおでかけナビサポートをご利用される場合は、iPodまたはiPhoneをiPod中継ケーブルに接続しないでください。接続すると、iPhoneでおでかけナビサポートをご利用できません。

1 LINKメニュー(P.33)から「おでかけナビサポート」を選ぶ

2 「おでかけナビサポート接続」の「使用する」を選ぶ

- 本機とスマートフォンが接続されます。

おでかけナビサポートの接続を解除する

1 LINKメニュー(P.33)から「おでかけナビサポート」を選ぶ

2 「おでかけナビサポート接続」の「使用しない」を選ぶ

- 接続が解除されます。

お知らせ

- ハンズフリー用の携帯電話やBLUETOOTH Audio機器として、複数のスマートフォンに登録している場合でも、おでかけナビサポート用のスマートフォンとして本機と接続できるのは1台だけです。(2台以上を同時に接続できません)

スマートフォン連携のルート探索について

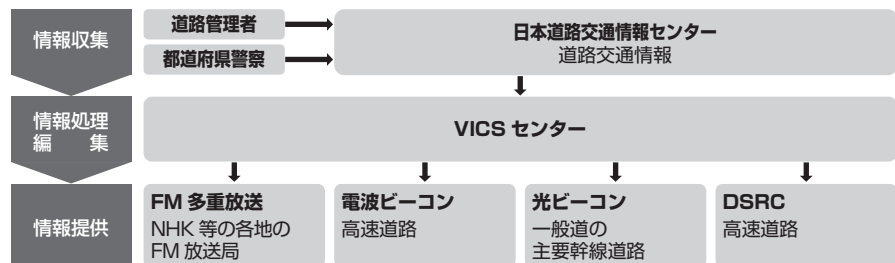
- 現在地がルートの出発点になります。
- 探索条件(P.73)「おまかせ」でルートを探します。
- 既に通過した経由地がある場合、通過した経由地を解除してルートを探します。
- 本機で通過道路(P.68)、入口/出口IC指定(P.66)を設定している場合、設定を解除してルートを探します。
- 実際とは異なる道路種別で表示される場合があります。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.62)に保存されます。登録ポイント(P.80)には保存されません。

VICSとは

渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。

VICSはVehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム)の略です。

- 本機では、FM多重放送のVICS情報を受信することができます。
- 電波ビーコン/光ビーコンからのVICS情報を受信するには、別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)が必要です。
- DSRCからのVICS情報を受信するには、別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)とDSRC車載器・カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が必要です。

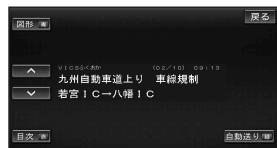


お知らせ

- VICSについては、P.200もご覧ください。

交通情報の表示について

文字表示型(レベル1)



図形表示型(レベル2)

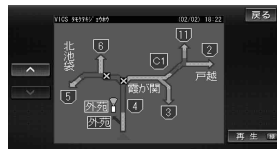


- 図形情報の縮尺や表示は切り換えられません。

地図表示型(レベル3)



画像・音声情報(DSRCのみ)



(例：多目的情報)

- 受信する情報の内容

優先情報	一般情報
安全運転支援情報	電子標識情報
緊急メッセージ情報	多目的情報
注意警戒情報	長文読み上げ情報
	広域文字情報

- DSRCの優先情報、一般情報を割り込み表示する/しないの設定→P.166

お知らせ

- 新しい情報が受信されないと、約30分後にVICS情報は消去されます。(DSRCの一部の情報は除く)

FM多重のVICS情報について

VICS情報を受信すると

■文字表示型(レベル1)

■図形表示型(レベル2)

受信しても、自動的に表示されません。

- 受信した情報を見るには→P.88

■地図表示型(レベル3)

受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。

- 情報の見かた→P.50

VICS情報を受信するFM放送局を選ぶ

1 情報メニュー(P.32)から

VICS情報を選ぶ

2 VICS選局を選ぶ

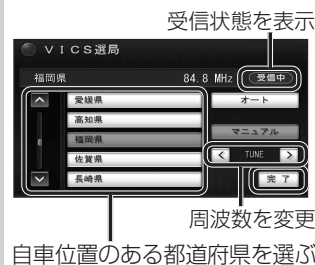
3 自車位置に応じて自動で選局する(推奨)

オートを選ぶ

手動で選局する

1 マニュアルを選ぶ

2 選局し、完了を選ぶ



お願い

- 放送局を選んだあと、受信状態が「受信中」と表示されているか確認してください。受信していないときは、「未受信」と表示されます。

電波・光ビーコン/DSRCのVICS情報について

VICS情報を受信すると

■文字表示型(レベル1)

■図形表示型(レベル2)

■画像・音声情報(DSRCのみ)

受信すると、地図画面に、自動的に一定時間(5~30秒間)割り込み表示されます。

- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示や音声情報再生を中断したり、表示しない場合があります。

- 割り込み表示する/しないの設定

- 電波・光ビーコン
→P.166「図形情報割り込み表示」
「文字情報割り込み表示」

- DSRC
→P.166「DSRC優先情報割り込み表示」
「DSRC一般情報割り込み表示」

- 割り込み表示時間の設定→P.166

- 電波・光ビーコンの割り込み表示



- 文字：文字情報に切換
- 図形：図形情報に切換
- ▲▼：ページ切換
- 表示消：表示の消去

- DSRCの割り込み表示



- 停止：音声情報の停止
- 再生：音声情報の再生
- ▼：ページ送り
- 表示消：表示の消去

- 「割り込み表示時間」(P.166)の設定に関わらず、音声情報再生中は、割り込み表示は消去されません。

■地図表示型(レベル3)

受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。

- 情報の見かた→P.50

VICS 情報を見る

緊急情報を受信すると

受信すると、ただちに表示されます。



事象・規制マークの内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 情報が約6秒間表示され、自動的に消去されます。

VICS 情報を見る

情報メニュー(P.32)から**VICS情報**を選ぶと、VICS呼出/設定画面が表示されます。



FM多重の文字情報(レベル1)/ 図形情報(レベル2)を見る

1 文字情報/図形情報を選ぶ

2 見たい情報の番号を選ぶ

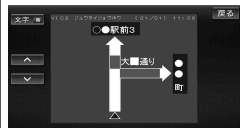
例：文字情報画面



- **文字**：文字情報に切換
- **図形**：図形情報に切換
- **▲ ▼**：ページ切換
- **目次**：もくじを表示
- **自動送り**：ページの自動送り(停車中のみ操作できます)
- **停止**：自動送りを停止

電波・光ビーコンの 割込み情報を見る

割込情報を選ぶ



- **文字**：文字情報に切換
- **図形**：図形情報に切換
- **▲ ▼**：ページ切換

お知らせ

- FM多重の緊急情報も見ることができます。

DSRCの 割込み情報を見る

DSRC 割込情報を選ぶ



- **▲ ▼**：ページ切換
- **停止**：音声情報の停止^{※1}
- **再生**：音声情報の再生^{※1}

※1 音声情報がある場合のみ

お知らせ

- 割込み表示されなかった情報も見ることができます。

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

■ 渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

情報メニュー(P.32)から 渋滞データバンクを選ぶ

日時を表示



- 現在時刻の渋滞データバンク情報が表示されます。
- 渋滞データバンク表示を解除するには、**現在地**を押してください。

お知らせ

- 下記の制限があります。
向き：2D、ノースアップのみ
縮尺：1.6 kmより広域では情報は表示されません。
操作：スクロール、縮尺切換のみ可
- 現在時刻以前の日時は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探るには、渋滞データバンク探索を「する」に設定してください。(P.163)

現在時刻以降の渋滞データバンク情報 を表示させたい場合

時刻を調整する

−1時間 −10分
+10分 +1時間を 選ぶ

- 選ぶごとに、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。

日時を設定する

1 設定メニューを選ぶ

- リモコン操作：**決定**

2 日時設定を選ぶ

3 日時を入力し、完了を選ぶ

- **日付修正**：年・月・日を修正
・ **日付修正**を選ぶごとに、日・月・年の順で日付が消去されます。
- **時刻修正**：時・分を修正(24時間制/10分単位)
・ **時刻修正**を選ぶごとに、分・時の順で時刻が消去されます。

渋滞データバンクの表示内容を変更する

1 設定メニューを選ぶ

- リモコン操作：**決定**

2 表示設定を選ぶ

3 各項目を設定し、完了を選ぶ

- **表示道路種別設定**
全て：高速道/一般道の情報を表示(お買い上げ時の設定)
高速道のみ：高速道の情報のみ表示
一般道のみ：一般道の情報のみ表示
- **渋滞なし表示設定**
する：渋滞がない道路を緑色の矢印で表示(お買い上げ時の設定)
しない：渋滞がない道路の情報を表示しない

FM多重放送を見る

■ FM多重放送とは

FM多重放送は、FMラジオの音声電波と同時に、文字やデータなどを送信しています。現在放送されている内容(曲名やアーティスト名など:番組連動情報)のほか、ニュースや天気予報などの独立チャンネル情報も見ることができます。

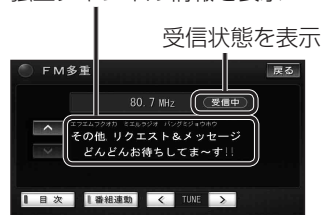
FM多重放送の放送内容については、個人で利用する以外は著作権法上、権利者に無断で使用できません。またFM多重放送で表示される内容については、一切の責任を負いかねます。

受信するFM放送局を選ぶ

- 1 情報メニュー(P.32)から **FM多重放送** を選ぶ
 - FM多重放送画面(下記)が表示されます。
- 2 **< >** を選ぶ
 - 周波数が切り換わります。

FM多重放送画面の見かた

番組連動情報や独立チャンネル情報を表示



受信状態を表示

FM多重放送を見る

1 FM多重放送画面(左記)から**目次**を選ぶ

2 見たい情報の番号を選ぶ



- **▲ ▼**: ページ切替
- **目次**: もくじを表示
- **自動送り**: ページの自動切替
 - ・ **停止**: 自動送りを停止
 - ・ 緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。
- **番組連動**: 番組連動情報を見る
 - ・ 番組連動情報を受信するごとに自動的に切り換わります。
 - ・ **▲ ▼** で手動でページを切り換えると、ページの自動切替を中止して、**最新情報** が表示されます。**最新情報** を選ぶと、最新情報を表示し、番組連動情報のページの自動切替を再開します。

お知らせ

- ニュースなどの内容は、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。(文字データの読み込みに時間がかかるため)
- FM多重放送を表示中にFM多重放送の緊急放送を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り換わります。
- デジタルTVの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音が入る場合があります。
- 放送局によっては、走行中表示できない情報があります。

広域避難場所を確認する

災害時は、安全な場所に駐車し、歩いて広域避難場所に避難してください。自動車避難すると、事故・渋滞の原因となるばかりでなく、緊急車両の通行の妨げになります。

また、広域避難場所は、大地震の大火災時に一時的に避難する場所です。表示される場所が最適な避難場所とは限りません。実際の状況に応じて行動してください。

広域避難場所を探す

■ 広域避難場所とは

各自治体で定められた、災害から一時的に避難するための場所です。

- 1 情報メニュー(P.32)から **広域避難場所** を選ぶ
 - 広域避難場所表示画面が表示されます。
- 2 **リストから選ぶ** を選ぶ
 - 現在地から近い順で、広域避難場所が最大200件まで表示されます。
- 3 検索結果リストから **広域避難場所** を選ぶ
 - **距離順**: 現在地から近い順で並べ替え
 - **ルートサイド** (ルート設定中のみ): ルート沿いの施設を再度検索 (ルートサイド検索→P.64)

お知らせ

- 周辺ジャンル検索(P.58)や周辺検索(P.63)で、「施設分類名」から **広域避難場所** を選んでも検索できます。

地図上に広域避難場所を表示する

1 広域避難場所表示画面(左記)から **地図に表示する** を選ぶ

2 **はい** を選ぶ

- 全ての広域避難場所がランドマークと赤の点滅で表示されます。



- 広域避難場所を表示させると、設定しているランドマークは解除されます。再度表示させるには、ランドマークの設定をしてください。(P.38)

広域避難場所の表示を消去するには

広域避難場所表示画面(左記)から **表示をやめる** を選ぶ

- 広域避難場所表示が消去されます。

ecoドライブとは

以下の機能で、環境に優しい「エコドライブ」をサポートします。

■ドライブ診断

急加減速・アイドリング・高速度走行から、環境に負荷をかける走り方をしていないか診断します。

■燃費計算

給油量と走行距離をもとに、燃費を計算します。

お知らせ

- GPS信号で現在時刻の情報を受信できなかった場合、ドライブ診断と燃費計算の履歴には、日付は表示されません。
- ドライブ診断や燃費計算の結果は目安であり、その内容を当社は保証するものではありません。
- バッテリー交換時など、バッテリーコードが外されると、ドライブ診断と燃費計算の履歴は全て消去されます。

急加減速・アイドリング・高速度走行の診断結果を見る(ドライブ診断)

1 情報メニュー(P.32)から

ecoドライブを選ぶ

- ecoドライブ画面が表示されます。

2 ドライブ診断を選ぶ



- ドライブ診断画面が表示されます。

5日分の履歴と総合ランクを表示

- A(最高)～E(最低)の5段階評価



- 履歴を消去する: 本日の診断内容、過去の履歴、総合ランクを全て消去

- 診断をやり直す: 本日の診断内容のみを消去し、診断をやり直します。

本日の診断
エコマーク(🍃)が多いほど高評価です。(🍃🍃🍃🍃🍃が最高)

- 急加減速: 急加速/急減速を行うと、エコマークが減少
- アイドリング: 長時間のアイドリングで、エコマークが減少
- 高速度走行: 高速度での走行が多いと、エコマークが減少

お知らせ

- ドライブ診断画面を表示中は、診断結果は更新されません。
- ACC ON状態(エンジンOFF)でもアイドリング状態と診断されます。
- eco(P.73)で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、ドライブ診断の結果が悪くなる場合があります。

燃費を計算する

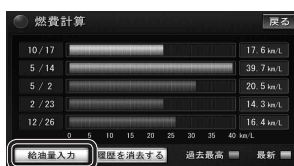
正確に燃費を計算するために、給油時に必ず給油量を入力してください。

1 ecoドライブ画面(P.92)から

燃費計算を選ぶ



2 給油量入力を選ぶ



3 給油量を入力する



- 修正: 1文字削除
- 入力が完了したあと、数値の修正はできません。

4 満タン給油の場合

はいを選ぶ

- 前回満タンにしたときから今回までの燃費が算出されます。

一部給油の(満タンではない)場合

いいえを選ぶ

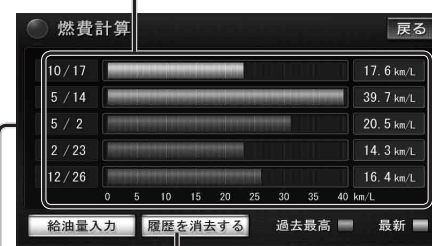
- 給油した量が本機に記憶されます。
- 前回給油時も一部給油だったときは、前回給油した量との合計(積算量)が記憶されます。
- 次回満タン給油したときに、部分給油の積算量と合算して算出されます。

お知らせ

- 初めて計算するときは、正確な燃費が計算されない場合があります。

燃費を確認する

5回分の燃費計算の結果(km/L)を表示



- 履歴を消去する: 全ての燃費履歴を消去

燃費の算出のしかた

給油のたび、下記のように計算されます。

- 満タン給油
①で給油した分の燃費が計算されます。
- 部分給油
給油した量が本機に記憶されます。
- 部分給油
②・③で給油した量の合計が本機に記憶されます。
- 満タン給油
②～④で給油した分の燃費が計算されます。
- 部分給油
給油した量が本機に記憶されます。
- 満タン給油
⑤～⑥で給油した分の燃費が計算されます。
- 満タン給油
⑦で給油した分の燃費が計算されます。



ナビゲーション ecoドライブ機能を使う